

令和6年度 第3回清川村まち・ひと・しごと創生推進会議
議事録

- 1 日 時 令和6年12月23日（月） 午後2時00分～4時20分
- 2 場 所 清川村役場庁舎 3階 第2・3会議室
- 3 出席者 【委 員】

大 学：松蔭大学観光メディア文化学部 客員教授 鷲尾 裕子

大 学：東海大学経営学部経営学科 教 授 亀岡 京子

産 業：厚 木 市 農 業 協 同 組 合 清川支所長 程島 俊明

産 業：宮ヶ瀬水の郷観光協同組合理 事 藤谷 健一

教 育：清 川 村 校 長 会 会 長 船津 慎一

メディア：神 奈 川 新 聞 社 森 俊行

子育て：あおぞら保育園（社会福祉法人 白梅福祉会） 理 事 長 倉山 郁一

公 募：竹内 麗子

公 募：増田 美智子

行 政：神奈川県県央地域県政総合センター 所 長 水谷 俊輔

（※欠席）

産 業：清 川 村 商 工 共 栄 会 会 長 山口 昌興

産 業：清 川 村 森 林 組 合 組 合 長 高野 進

金 融：横 浜 銀 行 厚木支店長 石井 智之
- 4 事務局 【政策推進課】

岩澤課長、黄金井主事、木村主事

5 内 容

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 議 題

(1)第2期清川村まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価について

(2)第3期清川村まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）について

(3)その他
- 4 閉 会

-
- 司 会 1 開 会
- 2 あいさつ
- 座 長 座長あいさつ
- 3 議 題

（1）第2期清川村まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価について

事務局 ※資料1に基づき、基本目標1を説明

〈基本目標1に対する意見〉

座長 色付きの枠は、目標値を達成したとみて良いか。また観光入込客数は目標値を達成できると見込んで良いか。

事務局 お見込みのとおりです。

座長 特産品開発について、連携大学があったと思う。

事務局 相模女子大と令和元年に連携を結び、現在も継続しています。第2期総合戦略の開始前に連携を結んだため、この数字には含まれておらず、新たに1校と連携を結べるよう設定したものです。現在、東海大と取り組んでいる活動もありますが、特産品開発の取り組みではないため、今回の実績には含んでいません。

座長 当初の目標設定で、専門学校など幅を持たせても良かったように考える。期間中に目標を変更することは可能なのか。

事務局 必要があれば可能かと考えます。その際には委員の皆さんにお諮りすることが必要です。

座長 村産食材のグルメ開発が好調のように思える。村内にも店舗が増えたか。

事務局 キャンプ場や農業法人によるぶどう園ができました。また、製麺工場の商品がふるさと納税の返礼品として活用されています。

委員 道の駅の品物が充実してきていると感じる。良いことだが、もっと通行人にアピールしていくと良い。

事務局 指定管理者も年々ノウハウが蓄積され、売り上げ増に繋がっています。今後、清川独自のお土産の開発に相模女子大と取り組んでいく予定です。

委員 観光入込客数について、目標値を達成できる見込みはあるのか。

事務局 達成できると考えています。記載の数字については、見込みになりますので、確定しましたら、お示しいたします。

事務局 ※資料1に基づき、基本目標2を説明

座長 基本目標2の数値目標が未達成であることは反省すべき。また、未就学児の割合の実績値が理解しづらい。

委員 戦略期間の最終年度にいくつになるかを指すという捉え方もある。最終年度の数字が実績値としても良い。

事務局 そのように修正します。

委員 待機児童ゼロは、表向きは良い数字に見えるが、子供の数が少ないのでゼロともとれる。子供の数を増やしていく必要があると思う。

座長 親子開放デイなどに保育園の保育士の活躍の場を設けても良い。

事務局 全体的に出生数が減少していますが、来年度は0歳児の保育園利用が増える見込みです。村も様々な取り組みで子育て世代を支援しています。

委員 ICT機器がどの教科でも活用されていて、子供たちの学習に必須のツールになってい

と考える。

事務局 ※資料 1 に基づき、基本目標 3 を説明

座 長 転入者が令和 5 年度、6 年度で 50 人以上増えたのは素晴らしい。だが、村営住宅からの定住率が低い。

委 員 村営住宅によって、入居期間等の制限があるところもある。

座 長 村内に住み続けてもらうために、入居者に対策を講じるべき。住みたい場所に住めないのは残念。

事務局 民間同士での空き家の売買は非常に盛んです。また現在、担当課が、空き家を積極的に利活用できる仕組みを担当課で検討しています。

委 員 以前は村内で転居した場合の助成制度がなかった。今は制度があるため、良い方向に繋がってほしい。

委 員 最近、村がメディアで頻繁に取り上げられている。知名度も上がってきているので移住や企業誘導に生かすべき。

事務局 ※資料 1 に基づき、基本目標 4 を説明

委 員 自治会加入率は地区により差があるように思える。

委 員 自治会の役が負担に感じる人もいる。

委 員 自治会の加入率を設定している自治体は少なくなっている。今後、自治会の加入率を上げていくのは大変かと思うが、地域の繋がりを測る一つの指標として期待を込めてたい。

座 長 コミュニティを維持する目安としてもいい。避難訓練やクリーンキャンペーンは自治会レベルで進めていきたいものでもあるため、大事なものである。

事務局 村内でも、役員の持ち回り制から、意欲ある方が役員を担い、自治会の脱退抑制に取り組んでいる自治会もあります。自治会はコミュニティ組織としての役割もあると考えています。

座 長 やまびこ健診の対象者は、どのような方たちか。

事務局 20 歳以上の国保の方と 75 歳以上の後期高齢者です。

座 長 比較対象がなく、村の受診率は高さが不明だが、本来なら 100%を目指すべきと考える。受診率向上のために開催手法等を検討すべきである。

事務局 来年度は集団検診の平日以外での開催も検討中です。引き続き、受診勧奨事業も行い、受診率向上を図ります。

座 長 現段階で見込みの数字でもあるが、活発な評価をいただいた。評価については事務局と整理し、推進会議の評価としてよろしいか。また、整理した評価は固まり次第共有する。

委 員 異議なし。

(2)清川村まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）について

事務局 資料2及び資料3に基づき説明

座長 総合計画から抽出した KPI は、総合計画で既に決まっているものか。数字は動かさないという理解で良いか。

事務局 お見込みのとおりです。今年度から第4次総合計画が始まっており、10年後の人口維持3,000人を目指しています。総合戦略は5年間の計画であるため、第3期総合戦略期間中は現人口を維持しながら交流人口を増加させ、第4期総合戦略で総合計画に掲げた将来目標人口を達成させる枠組みを前回会議でご説明しました。よって、第3期総合戦略は交流人口の増加や子育て環境の充実をメインに組立てています。

座長 総合計画は10年だが5年で割り返した数字か。

事務局 今回の数字は総合計画のうち5年間の前期基本計画から抽出しています。

委員 住宅取得奨励金と結婚新生活支援事業補助金は併用して申請できるのか。

事務局 両補助金は国庫補助金をいただいている事業なので併用できない仕組みになっています。

座長 結婚新生活支援事業補助金は5年で1件なのか。

事務局 国の補助要件が非常に厳しく、相談はあるが決定に至らないのが現状です。

委員 総合戦略の目標設定としては、少ないのではないか。

事務局 事業の実施に向けて、毎年度1件分の予算を組んでいることから、年度1件と修正します。

座長 企業誘導施策や森林資源活用施策は5年で1施策を立てるという事になっている。現実性を求めた目標と思われるので、ぜひ頑張ってください。

婚活関連は県と協力しているのか。また、イベントに特化した KPI では限定されすぎないか。

委員 関連する取り組みもあるかと思う。

事務局 村が主体となると、村民だけの参加となる一方で、広い枠組みの中で村民の方に参加してもらう方が実効性が高いと考えています。KPI については、「婚活に関連する取り組み」に修正します。

座長 総合計画から抽出した KPI ではあるが防災訓練は防災イベントに変更できないのか。また、開催方法等次第で参加者が増加することもある。

事務局 総合計画から抽出した KPI であり変更はいたしかねますが、防災訓練自体の内容や時期については検討して参ります。

委員 子どもだれでも通園制度の要件はどのようなものか。以前は2回までだったように思う。

事務局 村では類似の事業をすでに行っていますが、この制度は国の制度で、就労要件等がなくても0歳から2歳までの子どもを預かる制度になります。

座 長 清川独自のスタイルができると良い。

(3) その他

事 務 局 意見提出及び連絡事項について説明

座 長 委員から意見があったところは修正し、まとめること。第2期総合戦略の推進会議の評価について、時間の都合上十分な時間が取れなかったので、追加意見があれば1月14日までに事務局に提出していただきたい。また、第3期総合戦略については、2月に予定されているパブリックコメントも役立てていただきたい。

司 会 以上で令和6年度第3回清川村まち・ひと・しごと創生推進会議を閉会します。